

アオバズクの観察・撮影に来られた皆さんへのお願い

マナーを守って 観察しましょう

●アオバズクの生活を乱さないよう、観察や撮影は短時間にしてください。

- ・アオバズクは夜行性の鳥です。日中は目を閉じて眠っています。大きな音を出したり、木をたたいたり、ものを投げたりして、目を開かせることは、もってのほかです。
- ・ストロボを利用したの撮影はNGです。

●神社の敷地内です。神社や参拝者、近隣の住民の方に迷惑をかけないようにしましょう。

- ・タバコの吸い殻や弁当くずや空き缶などを境内に捨てる方、神社の前の道路への違法駐車など・・・
- 鳥を見る前に、人間としてのあなたが見られていることに気づいてください。

来年もアオバズクがここで子育てできるように、やさしい気持ちを忘れずに、そっと見守ってください

日本野鳥の会大阪支部長の橋本正弘です。このたび、一部の心無いカメラマンの行為が目にとり、神社の宮司さんからお叱りを受けました。こういった問題が続くと神社もカメラマンなどの立入禁止の措置をとらざるを得ないとのことです。そういった事態にならないように、野鳥を愛する仲間として、観察や撮影に来られた皆さまに、訴えさせていただくこととしました。主旨をご理解いただき、ご協力ください。

日本野鳥の会大阪支部 連絡先：06-6766-0055（火・金）